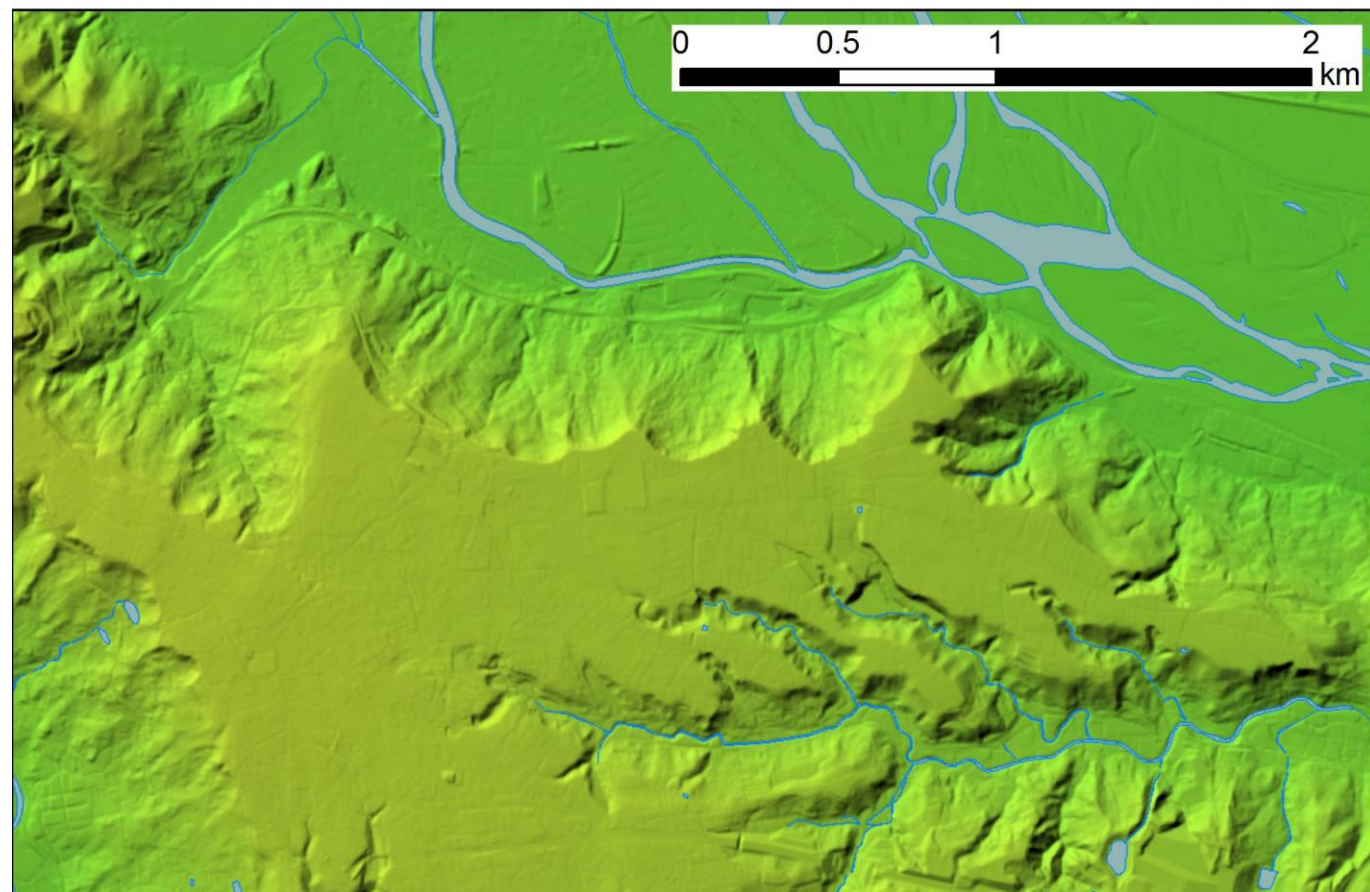
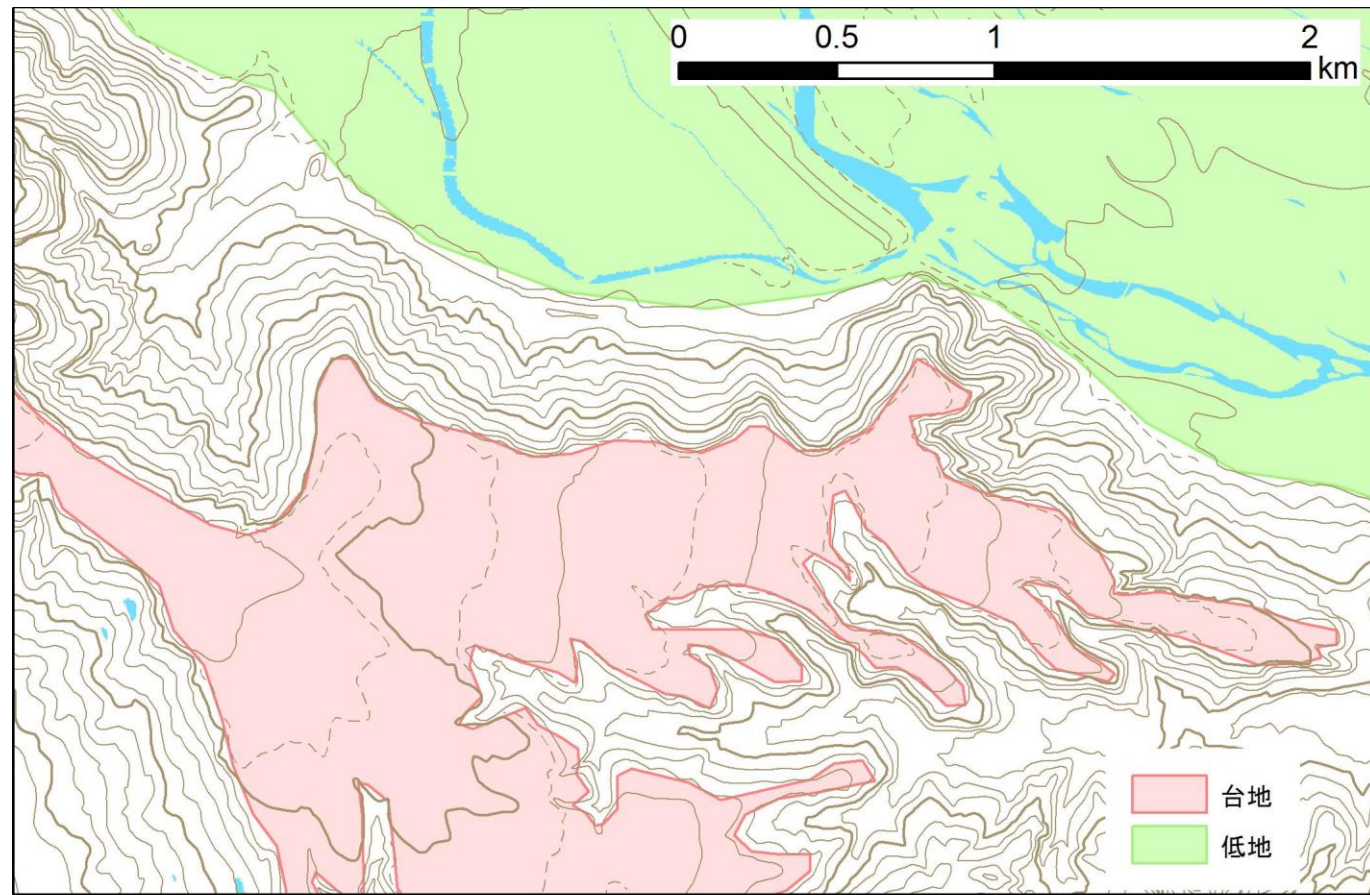
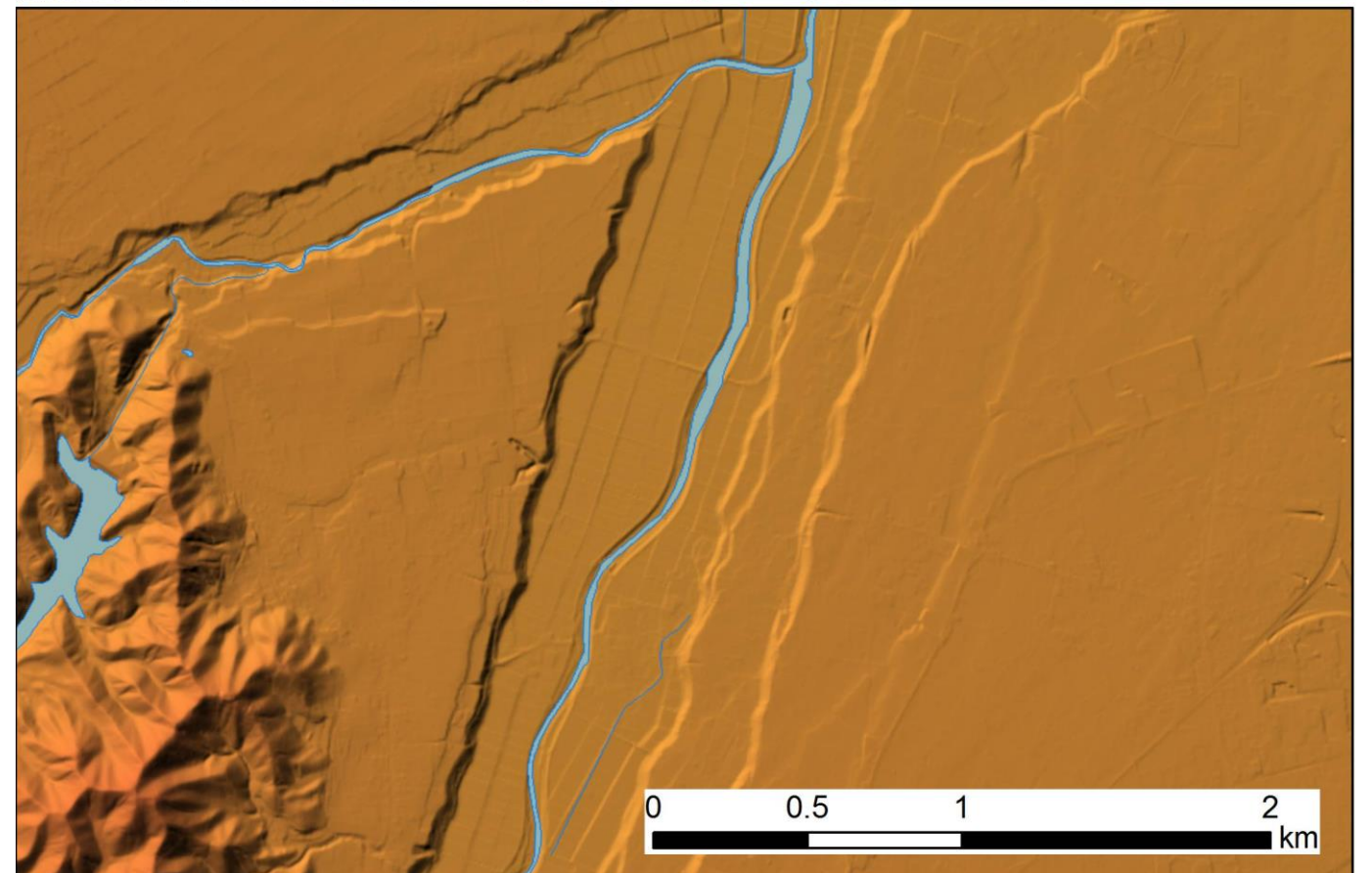
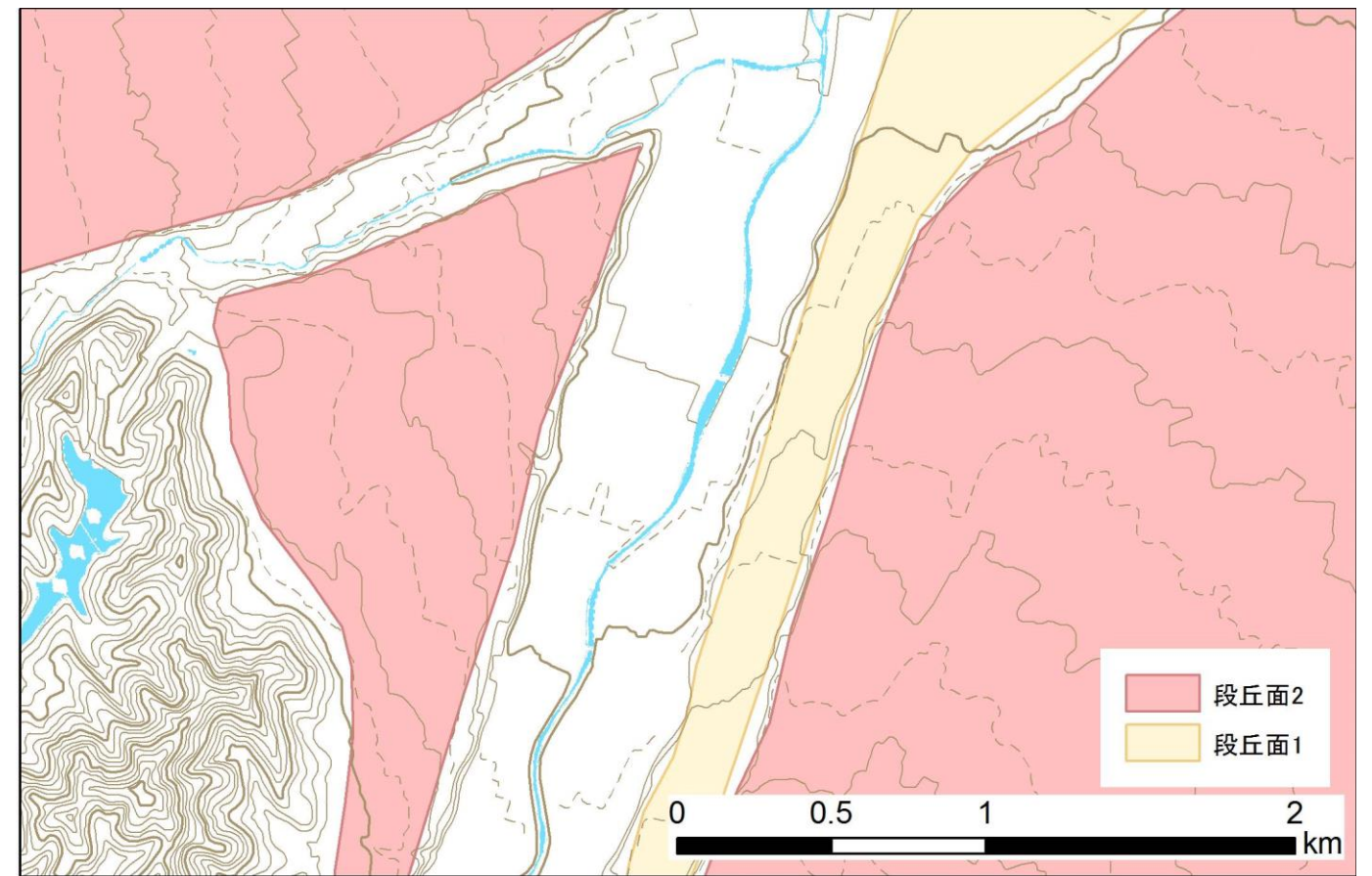


台地（河成段丘）の事例（大井川河口付近）



台地（河成段丘）の事例（信濃川上流）



### 中学校社会科および高等学校地理 B 教科書の台地の説明

中学校社会科

出典：『中学社会 地理 地域にまなぶ』教育出版 2012 年版，134 頁

高等学校地理 B

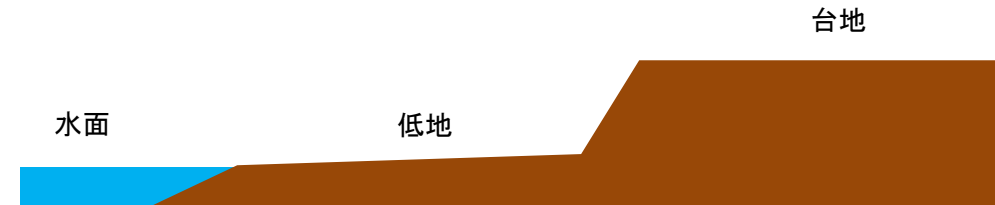
出典：『新編 詳解地理 B』二宮書店 2013 年版，38 頁

出典：『新詳地理 B』帝国書院 2013 年版，34 頁

### 平野の地形の用語の関係

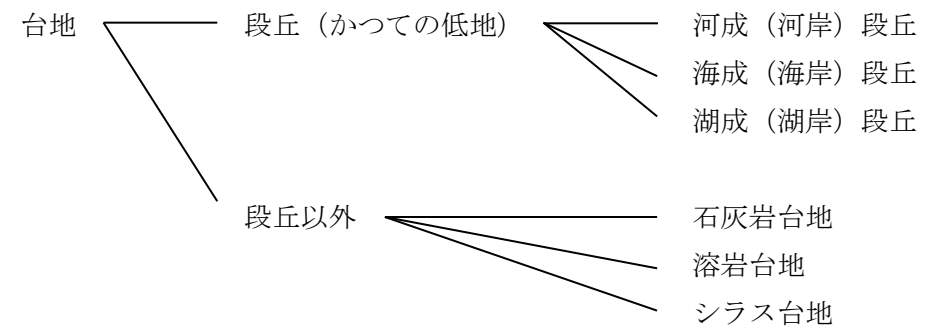
#### ・台地と低地との関係

水面からの高さによる分類で、水面に近い平坦な地形が低地で、水面より高いところにある平坦な地形が台地である。どのくらい高ければ台地であるか？については、厳密な定義はないが、おおむね数 m 以上、水面より高ければ、台地と呼ばれる。



#### ・台地と段丘との関係

台地の成因にはいくつかあり、その中で、かつては低地であったところが、水面よりも高い状態になったものを、段丘と呼び、河成（河岸）段丘、海成（海岸）段丘、湖成（湖岸）段丘に分かれる。段丘以外の台地には、石灰岩台地や溶岩台地、シラス台地などがあり、これらは、かつての低地ではない。



#### ・台地と河成（河岸）段丘と三角州、扇状地との関係

台地の中でも、河成（河岸）段丘は、かつての低地であるということは、かつては三角州や扇状地であったところである。三角州の低地は、現在、河川から運ばれてきた土砂によって、海面を埋め立てているところであり、三角州の台地は、現在は、埋め立てていないものの、かつては三角州として、河川から運ばれてきた土砂によって、海面を埋め立てていたところである。このため、河成（河岸）段丘である台地は、三角州か扇状地かに分類することもできる。例えば、かつて扇状地であった台地は、扇状地とも河成（河岸）段丘とも台地ともいえる。

		堆積物や勾配による分類	
		扇状地	三角州
水面からの高さによる分類	台地	扇状地の台地 段丘化した扇状地	三角州の台地 段丘化した三角州
	低地	扇状地の低地 扇状地	三角州の低地 三角州